

令和6年5月 香美町教育委員会（定例会）会議録

【開会・閉会の年月日】

令和6年5月27日（月）午後1時30分～午後3時30分

【場所】

香美町村岡地域局3階 301会議室（香美町村岡区村岡390番地の1）

【会議に出席した者の職・氏名】

教育長	前田 毅
教育委員	安田 優二
	多田 好江
	田路 一成
	上田 美登里

事務局

教育総務課長	清水 幸信
こども教育課長	井上 修三
生涯学習課長	田中 利彦
こども教育課参事	上田 智康
教育総務課副課長	山田 貴広
こども教育課副課長	今西 勝彦
生涯学習課副課長	中村 達也
教育総務課総務係総括係長	宮脇 秋子

【会議に欠席した委員の職・氏名】

なし

【議事日程】

会議に付した事件も、同じく別紙議事日程のとおりである。

1 開会

（教育長）開会宣言

2 会議録署名委員の決定

（教育長）会議録署名委員に多田委員を諮り、全員承認

3 会期の決定

（教育長）会期は本日1日限り

4 会議録の承認

前回会議録を会議に諮り、全員承認

5 教育長報告

令和6年5月30日をもって安田優二委員の任期が満了することに伴い、後任の教育長職務代理者として多田好江委員を指名した。

4月24日から5月26日までの期間（前回の教育委員会～昨日）に開催、出席した会議・行事などについて資料により報告した。

6 議事

(1) 議案第10号 小代中学校体育館大規模改修工事の請負契約締結に関する意見について (教育総務課長)

契約内容及び概要を説明

- ・平成8年建築、鉄筋コンクリート造2階建ての小代中学校体育館の長寿命化改修工事、空調整備工事（一部旧佐津小学校から移設）を行う。工期は令和6年12月27日まで
- ・契約の方法：制限付一般競争入札
- ・契約の金額：147,213,000円
- ・契約の相手方：兵庫県美方郡香美町村岡区鹿田106番地の1
株本・石井特別共同企業体
代表者 株本建設工業株式会社香美営業所 所長 仲山忠夫
構成員 石井建材株式会社 代表取締役 田村 隆
- ・6月定例議会で議案を上程

【質疑内容】

(田路委員)

空調は冷暖房ともになりますか。

(教育総務課長)

冷暖房ともですけれども、暖房はあまり使わず、ストーブになると思います。ストーブだけでは寒いようであれば、あわせてということもあるかもしれません。

(教育長)

議案第10号を会議に諮り、全員異議なく承認

(2) 議案第11号 香美町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定に関する意見について

(こども教育課長)

条例改正の趣旨及び内容について説明

- ・国の基準が改正されたことに伴い、町条例の一部を改正する。
- ・令和5年12月22日に閣議決定されたこども未来戦略に基づき、幼児教育保育の質の向上を目的として保育所等における4歳児、5歳児の職員配置基準の改善を図り、あわせて3歳児の基準も見直しが行われた。
- ・満3歳以上満4歳に満たない児童について、おおむね20人につき1人としているところを、改正後はおおむね15人につき1人とする。満4歳以上の児童については、おおむね30人につき1人としているところを、改正後はおおむね25人につき1人とする。
- ・施行日は公布日とし、6月議会に提案する。

<議案第11号 質疑なし>

(教育長)

議案第11号を会議に諮り、全員異議なく承認

(3) 議案第12号 香美町教育研修所の運営について

(教育総務課副課長)

令和6年度香美町教育研修所の運営について、変更点を中心に説明

- ・運営の基本方針：学習指導要領や「第4期教育振興基本計画」（令和5年6月閣議決定）、「第4期ひょうご教育創造プラン」（令和6年4月策定）を踏まえ、香美町教育推進のために必要とされる事項について検討し、研修事業に反映する。また、第2次香美町総合計画、「第2期香美町教育振興基本計画」及び「令和6年度香美町教育の重点」のねらい等を踏まえる。
- ・全体研修：非認知能力の育成を議題として実施したい。
- ・学校間スーパー連携チャレンジ研修：香住区は、柴山・余部・長井の3校で実施し、村岡・小代区は、村岡・兎塚・射添・小代の4校でチャレンジプランを継続的に実施していく。
- ・ミドルリーダー研修：各小中学校の教職経験年数5年以上の教員を対象。教育現場の様々な課題等に対し、法令や学問的な裏付けなどに基づき、根拠を示しながら説明したり解決したりする方法等を学ぶ内容とする。
- ・外国語教育研究事業：児童生徒の英語力の向上に力点を置いた取組を進めるため、町単独事業として令和元年度から町内の中学校の全生徒を対象にした英語能力判定テストを実施。また、英語外国語活動に対する意識調査を小学校3・6年生、中学校1・3年生を対象に実施しており、調査結果は全小・中学校で共有化し、指導の改善を図っていく。
- ・情報教育研究事業：ICT機器や校務支援システムの活用等についてアンケートを実施し経年比較するなど、ICT環境の整備やタブレットの活用の推進に取り組む。
- ・研究助成：令和6年10月24日に香住第一中学校を会場とし、令和6年度但馬中学校教育研究会社会科部会研究大会が実施される。

【質疑内容】

(田路委員)

最近管理職試験の希望者が非常に少ないということですが、この中堅教員研修イコール教頭試験を受ける人ということではないと思いますけれども、つながりはあって、こういう研修に臨んでいるのでしょうか。

(教育総務課副課長)

法令など学問的な研修をやっておりますので、その次のステップの前の研修というような形で実施させていただいています。

(田路委員)

主幹教諭の先生方が中心の研修になるんですか。

(教育長)

30代、40歳手前くらいの人たちがミドルリーダー研修を受けていますが、管理職を受けるのは10年後くらいですので、そのあたりに少し開きがあります。目の前にある管理職というのは意識はさせていこうとしていますけれども、勉強しました、すぐ受けますっていうのではなくて、ここに歪が出てきているということが現実的にあります。また、主幹教諭だから管理職受けますというのは、全てではないのは事実です。今後、再編が進むと管理職も非常に数が少なくなるので、そのあたりも見極めながら、詰めていかなければいけないところだろうと思っています。

(多田委員)

特別支援教育支援員の研修がありますけれども、今、特別支援が必要なお子さんたちが各学級の中にたくさんいまして、やはり専門性ということがなかなか難しいと感じるところでありますので、しっかり充実させて実践力につながるような研修をしていただきたいと思います。

(教育長)

職員数がある程度キープされたら、同時並行で育成をしていかないといけないということは盛んに言ってきており、特別支援もそうであって、発達障害的な部分というのは非常に今増えてきていますので、そのあたりの研修は進めていかないといけないと声に出して言っていますので、頑張っていきたいと思います。

(安田委員)

情報教育研究事業というところで、ICT機器の環境整備が書いてありますが、高校入試もしくは大学入試、大学の中の講義についても、タブレットではなくてパソコン導入での授業は多いので、そういった意味では、環境整備で止まってしまわずに、促進を図るような流れを作っていないと、子どもたちが高校に入ったときや高校卒業して大学に行ったとき、もしくは、中学校から就職したとき、その時に「お前、なんだパソコンも使えないのか」というような状況になりかねない。ここをかなり力を入れて促進していただけると、子どもたちに勇気が出るのかなと思います。ICTの教育というのが、もっともっと加速していかないといけないというふうに思いますので、もっと加速できるような体制というのができればと思います。

(教育総務課副課長)

情報部会では、小学校1年生からどういうことを積み重ねていった中学校につなげて卒業するかという段階的なものが必要だと考えており、学校の中でのプログラム計画というものを立てていますので、それに準じて各学校もやっていただいていると思います。兵庫県ではエバンジェリストという、各市町に1人ずついますが、村岡小学校の先生がエバンジェリストになっておられまして、兵庫県内でICTのこと、いろいろなソフトの研究・勉強とかもされてきていますので、今後その方を中心に研修をしていただきながら進めていけたらと思っています。

(教育長)

議案第12号を会議に諮り、全員異議なく承認

7 協議事項

(1) 香美町教育委員会：令和6年度学校訪問について

(こども教育課参事)

Aグループの日程について、一人につき3校（施設）訪問をしていただきたい。今後、就任予定の石田委員は後日調整する。

- ① 6月26日 射添小学校・幼稚園 【給食有り】(多田委員)
- ② 7月 2日 柴山小学校・幼稚園、柴山保育所(上田委員)
- ③ 7月 9日 小代中学校(多田委員、田路委員)
- ④ 9月 3日 香住学校給食センター、教育相談センター、香住子育て・子育て支援センター
(田路委員、上田委員)
- ⑤ 9月 6日 香住幼稚園 【給食有り】(上田委員)
- ⑥ 10月18日 兎塚小学校、うづか幼稚園(田路委員)

⑦ 11月 6日 香住小学校（多田委員）

(2) 香住区2次再編通学方法案について

（教育総務課長）

6月27日に第7回香住区小学校等再編検討委員会を開催する予定にしており、その会議で、令和8年度2次再編以降の通学方法について提案する。

- ・奥佐津地区：スクールバス（マイクロバス）1台で幼稚園児から中学生までを送迎する。
- ・佐津地区・柴山地区：小学生は、中型の路線バス車両を新たに購入し、町民バスの佐津柴山路線を利用した通学。幼稚園児は中型路線バスに乗せると定員オーバーになるため、10人乗りのワゴン車によるスクールバス対応とし、補助員を同乗させる。
- ・長井地区：現在、佐津地区の通学に使っている29人乗りのマイクロバスを町民バスの長井線の車両として使い、幼稚園児と小学生が利用する。
- ・余部地区：御崎の中学生と余部地区の小学生を現在、鎧地区用に使っている14人乗りのワゴン車でスクールバス対応とする。
- ・鎧地区：現在、御崎の中学生の通学に使っている10人乗りのワゴン車でスクールバス対応とする。
- ・車酔いする子が多いため、佐津方面から香住小学校の朝の便は、スクール専用便に変更する。（早急に改善する必要があるため、全但バスや企画課で最終的な調整を行っている。）
- ・町民バスの車両変更に伴い、町民バスのルートも調整する。

【質疑・意見】

（田路委員）

朝の出発の時間がすごく早くてということ聞かせてもらってたんですけども、そんな極端に早い時間ではないように見えます。それからバス酔いのことについて、コースがバス酔いしやすい、曲がりくねったり、アップダウンが多いがゆえになりやすいのかなって、通学コースも影響しているとは思ったんですけど、だからといってコースをそうも変えられないから、なかなか解決が難しいかもしれないと思いました。

（教育総務課長）

14日に佐津地区の保護者の方と意見交換する場を設けさせていただき、そこで聞いた意見では、佐津の方から来てB&G海洋センターのあるところまでは割と元気だと、そこから、消防署の前をいったん通ってから海上保安庁のところに抜けて、海の文化館を回って、岡見公園の方へ行って帰ってきたと思ったら、今度、香住病院の中に入ってしまうというルートを回っているうちに気持ち悪くなる子が結構いるような話を聞きました。今回その部分をショートカットするようにしたんですけども、中には車酔いがひどい子が1名確かにいるようですし、バスの中で吐いた子も4月から実際いますので、ルートについてはできるだけぐるぐる回らないようにということで見直しをさせてもらおうと思っています。

8 事務局報告

(1) 教育総務課

特になし

(2) こども教育課

○「魅力ある学校園所」について・・・報告者：こども教育課参事

町内の小中学校、幼稚園、小代認定こども園、柴山保育所の各校園所長が、本年度特に力を入れて取り組んでいくこと・取り組んでいきたいことを各校園所ごとにまとめている。

○各種学校行事について・・・報告者：こども教育課参事

小中学校の修学旅行、小学校の自然学校、中学校のトライやる・ウィークの日程を説明

○香住区就学前施設再編検討委員会の設置について・・・報告者：こども教育課副課長

第1回検討委員会を6月11日の夜、役場本庁舎で予定している。今年度中に6回程度開催を予定している。

(3) 生涯学習課・・・報告者：生涯学習課長

○主催事業について

土曜チャレンジ学習事業について説明

9 その他

○香美町総合計画審議会委員の推薦について

教育委員1名：多田委員 ※安田委員の後任

○香住小学校運動会の来賓出席について

日にち：6月8日（土） →石田委員に依頼する。

○6月の定例会について

日時：6月26日（水） 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

○7月の定例会について

日時：7月25日（木） 午後1時30分～

会場：香美町村岡地域局3階 301会議室

10 閉会

香美町教育委員会会議規則第27条の規定によりここに署名する。

令和6年5月27日

教育長 前田 毅

香美町教育委員会 署名委員 多田 好江

会議録作成者：教育総務課総務係 総括係長 宮脇 秋子